

【開催にあたって】

1943年10月21日、小雨が降る明治神宮外苑競技場(現・国立競技場)で出陣学徒の壮行会が開かれました。今から70年前のことです。

このたび法政大学史委員会ではこの学徒出陣70年の節目にあたり、「学び舎から戦場へ—学徒出陣70年 法政大学の取り組み—」と題して公開シンポジウムと展示会を開催することにいたしました。

法政大学は戦後、「自由と進歩」という校風のもと1983年から始まった「法政平和大学」に代表されるように“戦争・平和・反核”というテーマに真摯に向き合ってきた歴史があります。特に学徒出陣に対しては1990年3月の学位授与式において、当時の阿利莫二総長の発案によって戦没した学生の遺族への卒業証書授与が行われています。また第二次世界大戦終結から50年目にあたる1995年には経済学部同窓会が同窓生や教職員に呼びかけ、戦時下の学生が学業半ばで軍隊や工場に動員された不幸な時代を語り継ぐために「平和祈念碑」を建立しています。

今回の公開シンポジウムと展示会では、1990年以降の法政大学の「学徒出陣」への取り組みとともに、昨年(2012年)から6年計画で始まった学徒出陣者等への聞き取り調査の成果などを紹介することいたしました。学徒出陣から70年の節目にあたって、改めて戦争や平和の問題を考える機会としていただければ幸いです。

法政大学史委員会 委員長 馬場憲一

【公開シンポジウム】

日程:2013年12月16日(月)

場所:ホアソナード・タワー 26階スカイホール

総合司会:委員 小林ふみ子

<第一部 13:30~14:20>

- 1、総長挨拶(総長 増田壽男)
- 2、開会趣旨(委員長 馬場憲一)
- 3、阿利莫二総長時代の取組み(委員 高柳俊男)
- 4、経済学部同窓会の「平和祈念碑」について(経済学部同窓会副会長 加藤毅氏)
- 5、戦争・平和・反核への取組みと学徒出陣調査中間報告(委員長 馬場憲一)

<第二部 14:30~16:00>

- 6、DVD上映(日本ニュース「学徒出陣」、NHK ニュース7「学徒出陣 大学の調査進まず」)
- 7、学徒出陣経験者の証言(証言者:上島武雄氏、櫻井眞一郎氏、田中三郎氏 聞き手:副委員長 奥武則)
- 8、質疑応答
- 9、「平和への誓い」(総長 増田壽男)
- 10、今後の調査活動と課題について(委員長 馬場憲一)
- 11、閉会の挨拶(常務理事 浜村彰)

【記念展示会】

日程:2013年12月9日(月)~20日(金)

場所:外濠校舎6階 展示スペース



上左:日章旗(古市實氏所蔵)、上右:休学届(法政大学史センター所蔵)、下:坪谷幸一氏遺書(北海高等学校所蔵)

【アクセス(法政大学市ヶ谷キャンパス)】



【問い合わせ先】

法政大学史センター (〒102-0073 東京都千代田区九段北4-3-32 一口坂TSビル4階)

TEL : 03-5212-4108 FAX : 03-5212-4109

E-MAIL ADDRESS : daigakushi@hosei.ac.jp

HP : <http://daigakushi.ws.hosei.ac.jp/>

— 学徒出陣について —

学徒出陣とは、1943年(昭和18年)以降、第二次世界大戦末期の戦局の悪化に伴う兵力不足を補うため、それまで大学生に認められていた徴兵猶予を停止し、20歳以上の学生を全て入隊・出征させたことである(但し、理工系などの一部の学生は入営延期となった)。

学徒出陣した学生は総数十数万人ともいわれるが、資料や調査の不足もあり、正確な数は未だ明らかになっていない。